

# 商品提案書

<b>商品名</b>	<b>熊野筆『尺』洗顔ブラシ</b>
------------	--------------------

<b>キャッチフレーズ</b>	「尺田泰史」にこだわりの汚れをかき出す洗顔筆！
<b>特徴</b>	1) 中国の山羊の顎・首を使用した「粗光峰」と呼ばれる最高級の素材で作った高級品。 2) 毛の先端1本1本が0.006mm 小さな毛穴の溝まで入り込み汚れをかき出す。 3) 日本一の毛筆生産地熊野発！ 世界に誇るKUMANOブランド！

商品イメージ



**「尺」洗顔ブラシ**      **一般洗顔ブラシ**

「尺」ブランドの洗顔ブラシは毛先をカットせずに行われています。産まれたままの毛先の束を職人の手作業により様々な形状に整えていきます。先端が丸みを帯びているため肌を痛めずに洗顔でき、敏感肌の人でも安心です。

一般の洗顔ブラシは機械によって先端をカットして毛先を揃えています。そのため毛の先端に角が出来てしまい、お肌に触れるたびチクチクとお肌を刺激します。

PRESENTED BY SHAKUDA



尺  
PRESENTED BY SHAKUDA®

### 商品紹介

女性なら誰もが手に入れたい、くすみや毛穴が目立たないキメの細かい美しく澄んだお肌。そのキメは、何といても毎日の洗顔！お肌の溝や毛穴に詰まった汚れや皮脂をしっかり落とす事が美しい素肌の基本。その洗顔に欠かせないのが洗顔ブラシ。素手による泡洗顔では、どうしても細かい毛穴に詰まった皮脂や汚れ、顔ダニを取り除くことができません。ところが洗顔ブラシといってもその品質はよりどりみどり。中にはかえって表皮を傷つけ、皮膚にダメージを与える可能性のある粗悪品も。そこでご紹介したいのが、数々の世界一流コスメブランドが絶賛、OEMにて自社のブランド名を冠して販売もされている、KUMANOブランドとしても有名な『尺』ブラシ。

- 『尺』ブラシのここがすごい
- 【1】最高級の素材： 山羊の最も繊細な毛質部位、喉から胸までの「粗光峰」と呼ばれる羊毛のみを使用。
  - 【2】日本が誇る熊野筆職人による匠の技： 毛筆生産日本一の熊野の職人業により、毛先を切りそろえるのではなく、自然のままの毛先を丹念に束ねる事で、毛先にエッジがなく、お肌を傷つける事はありません。しかも0.006mmという極細先端なので、気になる毛穴の黒ずみもすっきり、顔ダニも除去します。
  - 【3】世界の一流コスメブランドが大絶賛： その品質と効果の高さに、シャネルやYSLと言った超一流コスメブランドも自社の名を冠して販売。まさに、世界が認める匠の技です。あなたも、日本が誇る匠の技が創りだす魅惑の使用感をお試しあれ。

### 商品スペック

名称	熊野筆洗顔ブラシ	商品サイズ / 重量	本体:W37mm × H 65mm × D 37mm / 35g 専用ホルダ:W57mm × H 75mm × D 57mm / 26g
税抜き価格	¥6,500	外装サイズ / 重量	W 62mm × H 85mm × D 62mm / 75g
税込み価格	¥7,150	カートンサイズ / 重量	W mm × H mm × D mm / g
内容量・カラー・サイズ	ピンク/ブラック	ロット	12
原産国	日本	賞味・使用期限	
		JANコード	ピンク:4560360500399 ブラック:4560360500405

素材・成分	【本体】穂先:山羊毛(粗光峰) PBT軸:アクリル 【専用ホルダ】AS樹脂 【外装】PET
お召し上がり方・使用方法・使い方のコツ	■ご使用方法 お肌と筆をぬるま湯で濡らし、洗顔料をてのひらで筆を円を描くように泡立ててください。そのまま顔に当てて撫でるようにマッサージしながら洗顔していきます。※使用頻度は1週間に2～3回が標準です。
注意事項	■お手入れ 汚れがひどい場合は、中性洗剤をうすく溶かしたぬるま湯で軽く洗い落とし風通しの良い場所で日陰干ししてください。お子様の手の届かない場所に保管し、周囲の環境に気をつけて安全な場所に目に入らないようにご使用ください。
保存方法・その他備考	■保管方法 ブラシの根元などに洗顔料が残っていると、早期劣化やカビの繁殖の原因になりますので、しっかり濯いだ後、風通しのよい日陰で毛先を広げて十分に乾燥させて下さい。
製造元／輸入元	有限会社 瑞穂
発売元	有限会社 瑞穂
	企画責任者: 企画書作成者: 高田谷

お問合せ



**ミュー株式会社**

〒154-0012 東京都世田谷区駒沢 2-11-1-4F

<http://www.mymiu.co.jp>

TEL 03-5779-8488

FAX 03-5779-8480

info@mymiu.co.jp